



青葉匂う

四日市市立港中学校通信

令和元年度 第24号

3月3日（火）発行

第71回卒業証書授与式

卒業生の皆さん **卒業おめでとう！！**

夢の実現を目指して 未来へ！



第70回卒業式の様子

3月6日（金）9時20分～ 本校体育館にて、第71回卒業証書授与式を行います。

3年生の皆さん、あと3日登校すれば卒業ですね。一日一日を大切に過ごしてしてください。そして、3年間の抱えきれないほどの思い出を胸に、また、これまで努力したことを糧に、次のステージで活躍してほしいと思います。皆さんは、義務教育最後の一年間で、何事にも一生懸命取り組んだ達成感と学校や社会でルールを守ることの重要性を会得しました。班で協力して臨機応変に対応した修学旅行、一生懸命に競技した体育祭、高いレベルの歌を目指して練習した合唱コンクールなど、振り返れば、一つ一つの行事の成果からも輝かしい活躍をうかがい知ることができます。様々な活動に真剣に打ち込む姿は、下級生や教職員、保護者や地域の方にも感動を届けてくれました。皆さん自身も充実感を味わったことと思います。また、これらの学校行事を通して、仲間と深めた絆は、今後体験する様々な困難に立ち向かう原動力となることでしょう。3年生の皆さんはこの港中学校の歴史に、素晴らしい1ページを残してください。卒業を心よりお祝いいたします。一方、10日（火）の県立高等学校後期選抜の受検を控えた60名余の生徒の皆さんは、健康に留意して頑張ってください。本年度は、コロナウイルスにより、卒業式の内容を変更しなければならず、在校生とともに卒業を祝うことができなかつたことは残念でなりません。

さて、1、2年生の皆さんは、先輩に感謝しながら、良き歴史を受け継ぎ、新しいページをさらに素晴らしい1ページにする活動が始まります。「夢と希望にあふれた学校」にするために、一人ひとりが力を発揮してください。今後の皆さんの活躍を期待しています。

思い出深い卒業式にするために！

卒業式は、3年生にとって中学校生活最後の晴れ舞台です。卒業する生徒一人ひとりが中学校の課程を修了する証として卒業証書を受け取ります。

本年度は仕方ないことですが、本来は、お祝いとして、様々な立場の方から心温まるお言葉をいただいたり、保護者の皆さんの他にも、地域の方々や小学校でお世話になった学校関係者が参加していただいたりします。加えて、在校生代表による送辞や卒業生代表による答辞を読み上げます。

このような卒業式を、厳粛で感動のあるものにしてほしいと思います。そのためには、卒業生皆さんの気持ちがとても重要です。姿勢を正し、起立・礼などの動きにも心をこめてほしいと思います。加えて、素晴らしい歌声で会場を感動の渦に巻き込んでください！

より良い港中学校にするために！

卒業式の後には、1、2年生の皆さんが中心となる学校づくりが始まります。新年度を迎えるまでのわずかな期間ですが、この1年間を振り返り、「学校がより良くなるためには、どのようなことが必要か？」「みんなが楽しく充実した学校生活を送るためには、どのようなことをしたらよいか？」について考える機会にしてください。

また、個人においても、「進級するまでにできる学習（復習）は？」「部活動をより充実するためにできることは？」についても考えましょう。4月に新入生を迎えた時に、全校生徒が安心して学校生活を送れるように、皆さんの力を貸してください。期待しています。



2年生キャリア教育講演会

2月17日(月)午後、四日市商業高等学校の鈴木達哉校長を講師にお招きし、「なぜ勉強するのか?何を勉強するのか?」という演題で、お話をいただきました。「なぜ勉強をするのか?」では、勉強は「人生を幸せにするため。それも自分のためだけでなく、人のためでもある」と教えていただきました。また、「何を勉強するのか?」では、「自分でいかに考えたか(主体性)」「考えたことを生活や生きることに活用する(多様性)」「自分の力だけでなく仲間とともに学力を向上させていく(協同性)」の3つの力を勉強すると教えていただきました。さらに、「これらの力は、受験にない教科、総合的な学習の時間、部活動や特別活動、他にも、あいさつや掃除、仲間との関わり等において、力をつけることができることや、学校で行うすべての活動の中で、養われるものであり、無駄なことは何一つないのです。だからこそ、学校に来てどんな教科でも一生懸命にやるのが本当に大切です。」とお話をさせていただきました。



小中学校特別支援学級学習発表会に参加

2月21日(土)四日市市文化会館第1ホールで、第33回三泗地区特別支援学級学習発表会が開催されました。この発表は、「特別支援学級の日常学習活動の成果を発表する場を設け、普段は味わえない達成感を持たせること」「他の学校の発表を鑑賞することで、新たな活動への意欲を高めること」を目的としており、市内のほとんどの小学校・中学校が参加しています。

本校の発表は、子どもからお年寄りまで人気の高い、米津玄師・作詞・作曲の「パプリカ」を歌い、踊りました。躍動感とチームワークを感じ、嬉しくなりました。とてもいい経験になりました。



パプリカダンス

生徒の活躍

防犯標語コンクール		銀賞	3年：藤田 結
第32回中日個人・重奏コンテスト三重県大会(2/2)	混成8重奏	金賞	2年：伊藤乃愛、平岡夢萌、近藤妃麻莉、吉田菜月、 1年：西桐花奈、眞榮城琉那、玉田あい、齋木悟天
	個人トロンボーンの部	金賞	2年：木村好花 伴奏 1年：新川真央
	個人マリンバの部	銀賞	2年：飯田 遥 伴奏 1年：今村 梓